Hi-Power BLENDER

MX1100XT/XTS

取扱説明書

OSAKA CHEMICAL CO.,LTD.

Waring Hi-Power Blender

エキストリーム

この度は WARING 社 Hi-Power Blender エキストリームをご購入頂き、 誠にありがとうございました。 本機は実験、 研究用の強力な高速粉砕機です。 本機を正しく事故のないようお使い頂く為に、 ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読み下さいますようお願い致します。

図 -A ［エキストリーム 各部名称］

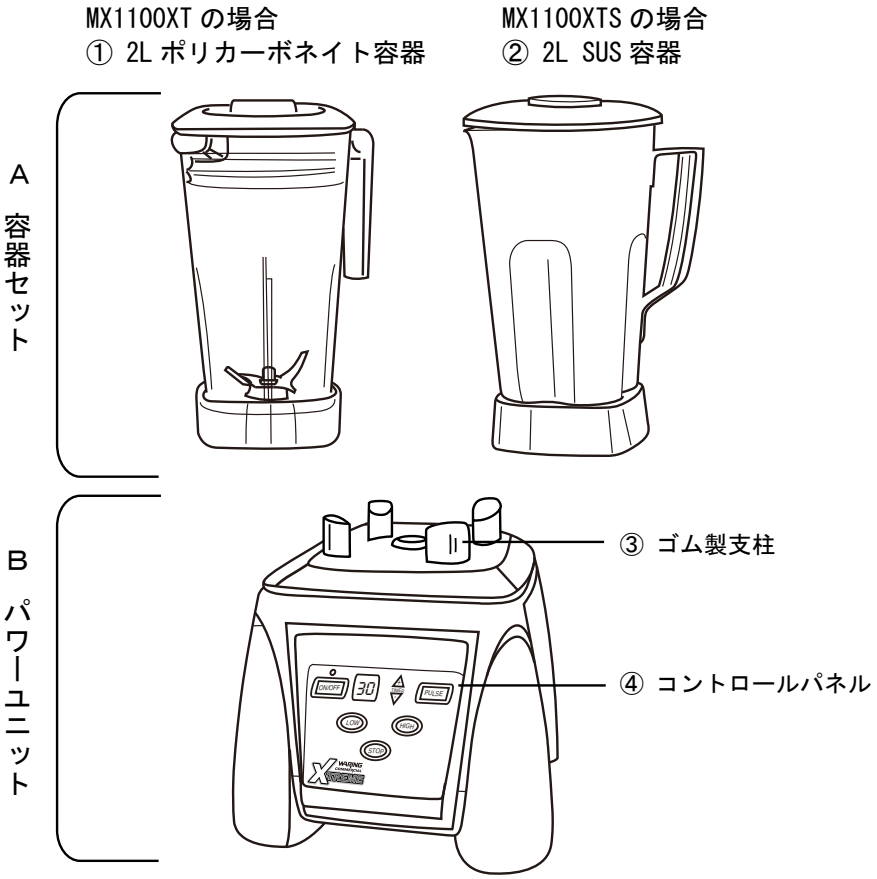
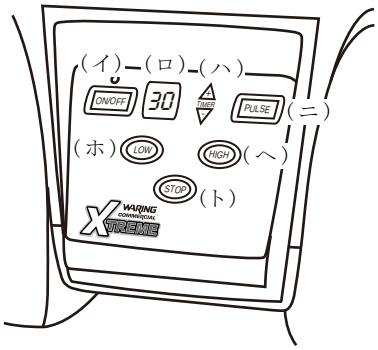


図 -B

［コントロールパネル］

（イ）ON/OFF メインスイッチ
（ロ）タイマー表示板
（ハ）タイマー設定ボタン
（ニ）パルスボタン
（ホ）LOW(低速) ボタン
（へ）HIGH(高速) ボタン
（ト）ストップボタン



操作

1. 図 -A より容器セット (A) (①か②) をパワーユニット (B) から外して下さい。 そして容器セットの容器フタを外します。
2. 容器に試料を入れて下さい。 液状の試料の場合、 容器の「MAX FILL LINE」が最大処理量になりますが、 乾燥物の場合は容器の 3 分の 1 から 4 分の 1 程度が最大処理量になります。
3. 試料を入れ終わったら、 容器フタをセットし、 しっかりと閉めて下さい。
4. セットし終えた容器セットをパワーユニットの 4 つのゴム製支柱③にきっちりとベースの 4 つの切り込み溝が全て入るようにセットして下さい。
5. パワーユニットに容器セットがセットし終わったら、 電源コードのプラグを 100V のコンセントに差し込んで下さい。(その際必ずアースをお取り下さい。)

タイマー機能運転

6. コントロールパネル④の ON/OFF メインボタン (イ) を押して下さい。 このボタンの上部に丸い緑色の LED ランプが点灯します。 このランプが点灯している時はパワーユニットが運転可能状態になっています。
7. 次に矢印のタイマー設定ボタン (ハ) を押します。 UP 及び DOWN のどちらのボタンを押しても最初は 10 秒のオレンジ色のランプで表示します。 10 秒表示後は UP ボタンを押す毎に 5 秒単位で上昇し、 最長 30 秒のタイマー設定ができます。
8. 希望のタイマーが設定出来たら HIGH(高速) か LOW(低速) を選択し、 そのボタンを押します。 設定時間から 1 秒毎のカウントダウンでゼロ秒になると自動的に機械は停止します。 又、 ゼロ秒になる前に機械を止めたい場合はストップボタン (ト) を押して下さい。 カウントダウンの途中であっても機械は止めてくれます。
9. タイマーを設定し、 途中でストップボタンを押して作動を止めた場合、 次にタイマーボタンを押すと元の設定時間が表示されます。 タイマーの設定をクリアーにしたい場合は一度電源プラグをコンセントから外して下さい。 尚、 タイマーの稼働最短設定時間は 10 秒です。
10. 30 秒を超えて作動する必要がある時はタイマーを使わず、 ON/OFF メインボタンを押し、 HIGH(高速) か LOW(低速) を選択し、 希望の時間に来たらストップボタンを押して運転を止めます。 但し、 2 分以上の連続運転は極力お控え下さい。
11. 機械が作動中は常に容器フタに軽く手を添えて下さい。 粉砕中の状況が手のひらを通して伝わり、 詰まり等の回転異常の状態が分かります。 その場合は直ちに機械を止めて下さい。
12. 粉砕時間は終わったがもう少し粉砕したい場合はパルスボタン (ニ) を押します。 押している間だけ運転します。 このボタンを離すと機械は止まります。
13. 粉砕作業が終わったら、 ON/OFF メインボタンを押します。 緑色の LED ランプが消えて、 機械をストップします。
14. 機械が完全に止まったら、 コンセントから電源コードのプラグを外します。 そしてパワーユニットから容器セットを取り外します。
15. 容器セットの容器フタを外し、 容器の中の粉砕された試料を適当な器に移し替えて下さい。

容器のお手入れ

使用後の洗滌

エキストリームを使用された後は、 下記の手順で使用容器を洗滌して下さい。

Ⅰ. 予備洗浄（ 水又は温水を使って、 残った試料を洗い流す。）

Ⅱ. 洗剤洗浄（ 洗い流し洗浄の後、 家庭用中性洗剤を入れて機械で高速回転させて洗浄する。）

Ⅲ. すすぎ洗浄（ 水又は温水を使って、 機械を高速回転させて洗浄成分をすすぎ切ります。）

Ⅳ. 乾燥（ 排水後、 機械を 2 秒ほど高速回転させてカッターアセンブリを乾燥させる。）

Ⅰ. 予備洗浄

1. 本体より容器を取り外して下さい。
2. 水又は温水を流しながら、 容器内部、 容器フタを洗浄して残った試料のカスを流し切って下さい。

Ⅱ. 洗剤洗浄

1. 容器に容器容量の半分程度の水を入れ、 その中に家庭用中性洗剤を 2 ～ 3 滴入れて下さい。
2. 容器に容器フタをきっちりとセットして下さい。
3. 容器を本体にセットして、 1 分間「PULSE」でカッターを回して下さい。
4. 容器を本体から外し、 洗浄した水を捨てて、 容器を空にして下さい。

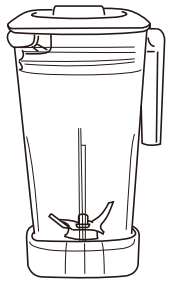
Ⅲ. すすぎ洗浄

1. 空になった洗剤洗浄済みの容器の中に、 きれいな水を容器容量の半分程度入れて下さい。
2. 容器フタを容器にセットして下さい。
3. 容器を本体にセットして、 1 分間「PULSE」でカッターを回して、 洗剤成分をすすぎ洗い
   して下さい。
4. 容器を本体から外し、 すすぎ洗いした水を捨てて、 容器内を空にして下さい。
5. 再度、 容器に水又は温水を容器の「MAX FILL LINE」まで入れ、 カッターを回して
   すすぎ洗いして下さい。
6. 上記のすすぎ洗いをしても洗剤成分が残っている場合は、 流水で十分に洗い流して下さい。

Ⅳ. 乾燥

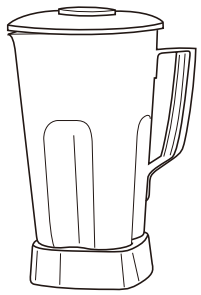
1. 排水後、 空の容器を本体にセットして下さい。
2. 2 秒程度「PULSE」でカッターを回して、 カッターアセンブリ－部分の水分を取り除いて下さい。
3. 容器、 容器フタは水分を十分に切り、 きれいな乾いた布で水気を拭き取り、 完全に
   自然乾燥させて下さい。

交換部品表



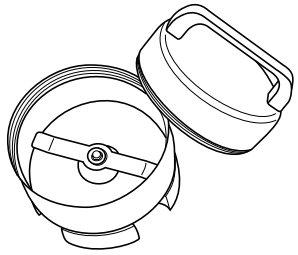
2L ポリカ容器（カッター組込）

型番：CAC95　¥40,000



2L SUS 容器（カッター組込）

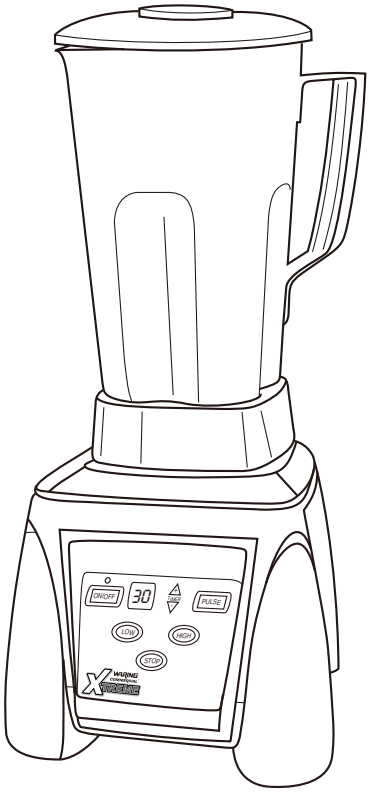
型番：CAC90B　¥116,000



150mL SUS 容器セット

型番：PN-K01　¥80,000

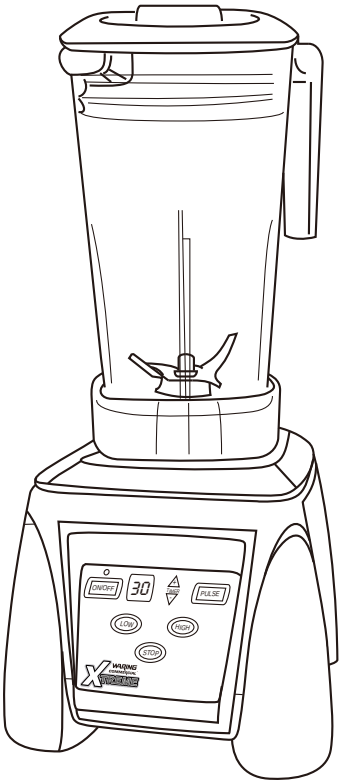
ワーリング エキストリームシリーズ　タイマー機能付き



MX1100XTS

2L SUS 容器セットモデル

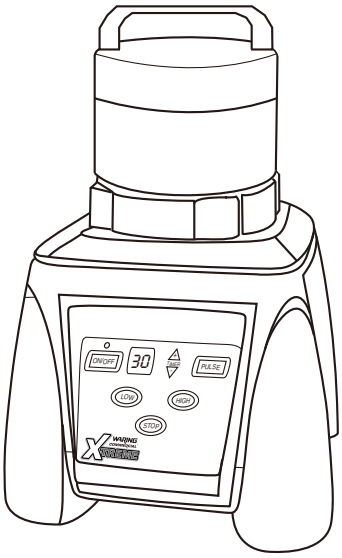
¥172,000



MX1100XT

2L ポリカ容器セットモデル

¥135,000

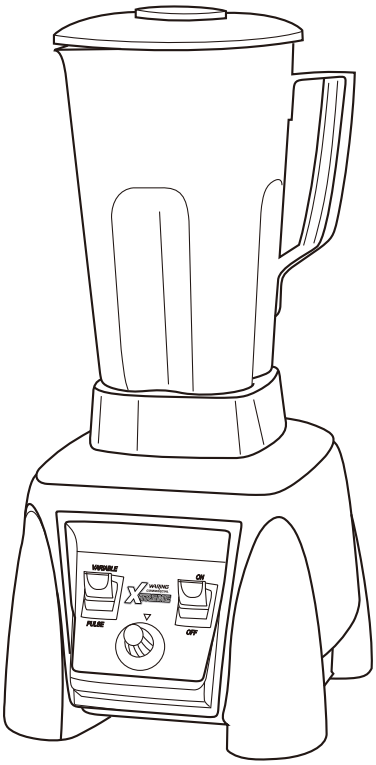


MX1100XTM

150mL SUS 容器セットモデル

¥177,000

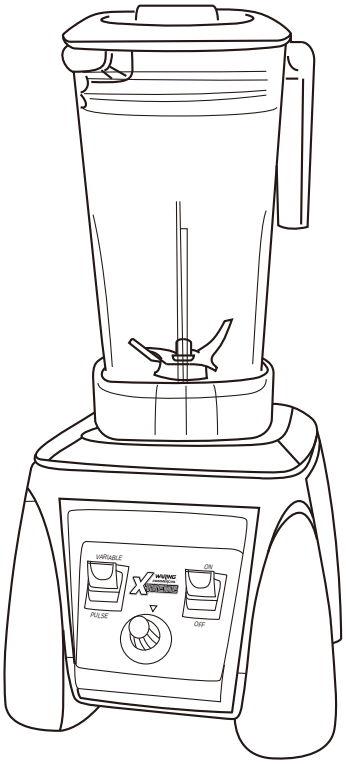
ワーリング エキストリームシリーズ　　バリアブルスピード



MX1200XTS

2L SUS 容器セットモデル

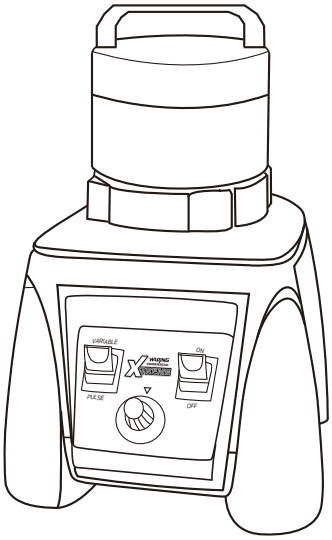
¥178,000



MX1200XT

2L ポリカ容器セットモデル

¥141,000



MX1200XTM

150mL SUS 容器セットモデル

¥188,000

注意事項

○　本機を操作する前に電源コードのプラグがコンセントに入っていない事を確認して下さい。
○　容器に試料を入れる場合、液状の試料は「MAX FILL LINE」まで、乾燥した試料は3分の1から4分の1程度が最大処理量となります。 試料を入れすぎると効率的な粉砕ができないばかりか、機器に高負荷がかかり故障の原因となることがございますので、ご注意下さい。
○　非常に硬い鉱石や粘性の強い試料等のご使用は出来ません。
○　作動中は容器の上に手を添えて保持して下さい。手を通して粉砕状況が伝わってきます。
○　作動中は容器フタを絶対開けないで下さい。
○　スイッチを入れると容器が異常な動きをする場合は、直ちにスイッチを切り、点検を行って下さい。（その際、本体のプラグをコンセントから外して行って下さい。）
○　作動中にカッターが動かなくなったら、直ちにスイッチをOFFにし、点検を行って下さい。試料の入れすぎや試料がカッターと容器の間に挟まっている等の場合、試料を減らしたり、カッターと容器の間に挟まった物を取り除いて下さい。
（その際、本体のプラグをコンセントから外して行って下さい。）
○　感電の危険から身を守るために、モータユニットは水やその他の液体の中には入れないで下さい。
○　決して稼働部分に触れないで下さい。
○　屋外では使用しないで下さい。

安全装置（自動復帰）説明

本機エキストリームにはモーターの焼き付き故障を防ぐ為、安全装置が組み込まれています。強い負荷のかかる試料を入れたとき、カッターと容器の間に試料が挟まったり、分量が多すぎた場合等、モーターに過剰な負荷がかかった時には、過電流防止装置が働いてモーターが自動的に停止します。これは故障ではありませんので、次の作業手順に従って再スタートして下さい。

1.　まず、コントロールパネル④のメインスイッチ（イ）をOFFにして上部のLEDランプの消灯を確認して下さい。
2.　次にコードプラグを電源コンセントから抜きます。
3.　容器セットをパワーユニットから取り外し、容器フタを外します。カッターと容器に挟まっている試料を取り除き分量が多い場合は分量を減らして下さい。
4.　15分程機械を休めます。その間この機械の自動復帰機能が働き、自動復帰します。通常通りご使用下さい。

◎上記の注意事項を怠ったりしますと、事故につながったり、満足な試料作成が出来ない場合がありますので、必ず守って下さいますようお願い申し上げます。

ラボ用輸入機材専門メーカー
大阪ケミカル株式会社

〒530-0045
大阪府大阪市北区天神西町 5-17 アクティ南森町 2F
TEL 06-6311-1050　　FAX 06-6311-1070
E-mail:info@daichem.co.jp
http://www.daichem.co.jp